

令和4年度 呉市立吉浦中学校区 研究構想図

学校教育目標

かしこく やさしく たくましく

- 自利 自分のよさに気づき、そのよさを豊かに表現できる児童生徒
- 利他 相手を思いやる心もち、友だちと力を合わせる児童生徒
- 貢献 生まれてきたことを喜び、家族・地域に感謝・貢献する児童生徒

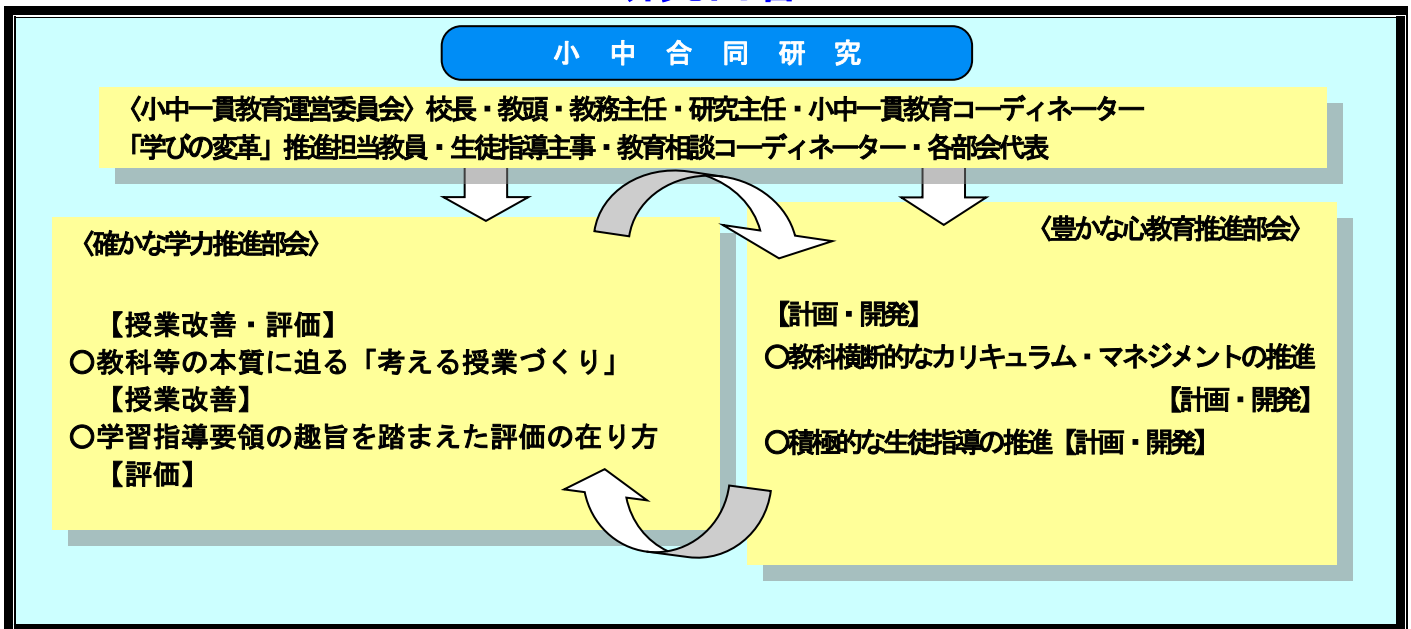
研究主題

郷土を愛し、心豊かで、たくましく生きるため、主体的に学ぶ児童生徒の育成
～教科等の本質に迫る「考える授業づくり」を通して～

研究仮説

総合的な学習の時間を中心にカリキュラム・マネジメントを推進し、教科等の本質に迫る「考える授業づくり」を行えば、主体的に学び、協働して地域に貢献することができる児童生徒を育成することができるであろう。

研究内容



検証の指標および達成目標

- 【視点1】 主体的な学びに関わる項目で肯定的評価が高まったか。
- 【視点2】 児童生徒の学力が向上したか。
- 【視点3】 重点項目に関わる意識調査で肯定的評価が高まったか。
 - ・自分には、よいところがあると思う。
 - ・今住んでいる地域には、よいところがあると思う。
 - ・今住んでいる地域のために、地域の行事などに参加している。
 - ・将来の夢や目標をもっている。
 - ・将来の夢や目標に向かって努力している。

検証の方法

- 児童生徒への意識調査（5月・12月）
- QUテスト（5月・10月）
- 標準学力検査（全学年）
- 全国学力・学習状況調査（小6, 中3）
- 特別活動等の実施に係る児童生徒の意識調査
- 道徳科における児童生徒の発言やワークシートへの記述
- 保護者対象アンケート実施（7月・12月）
- 教師への意識調査（5月・12月）